

|                       |  |                                    |  |
|-----------------------|--|------------------------------------|--|
|                       |  | NPO法人 赤煉瓦倶楽部舞鶴 会報                  |  |
|                       |  | 発行人/理事長 馬場 英男                      |  |
|                       |  | (連絡先) 〒625-0062 京都府舞鶴市森 875-2      |  |
|                       |  | TEL/090-3281-7539 FAX/0773-63-9764 |  |
|                       |  | E-mail brick@iris.eonet.ne.jp      |  |
| 特定非営利活動法人 赤煉瓦倶楽部舞鶴    |  |                                    |  |
| 会報 108号 令和1年8月1日      |  |                                    |  |
| 「NPO法人赤煉瓦倶楽部舞鶴」ホームページ |  | http://www.redbrick.jp/            |  |

目次

|                       |      |                                |     |
|-----------------------|------|--------------------------------|-----|
| 1 令和1年度通常総会 報告        | 事務局  | 4 「赤煉瓦ネットワーク2019 岸和田×泉州大会」お知らせ | 事務局 |
| 2 「第9回近代化産業遺産視察会」報告   | 小野 章 | 5 「建部山堡壘砲台跡見学会」参加者募集           | 事務局 |
| 3 舞鶴の戦争遺跡1「舞鶴の戦争遺跡と私」 | 永井英司 | 6 その他 編集後記                     | 事務局 |

1. 令和1年度通常総会 報告

事務局

令和1年6月9日(日)、令和1年度特定非営利活動(NPO)法人 赤煉瓦倶楽部舞鶴の通常総会を開催しました。以下、6議案を審議し全員異議なく承認および選任されました。その概要を報告します。

第1号議案 平成30年度事業報告 (会報で主な事業は報告済みのため省略します)

第2号議案 平成30年度決算報告 以下の通りです。

収入の部

| 科 目        | 金 額 (円)   | 備 考                                    |
|------------|-----------|--|
| 1 会費収入     | 93,000    | 新入1名、個人46名                             |
| 2 事業収入     | 362,100   | 廃校活用事例研修会、市外近代化産業遺産視察参加費、海軍制菓術参考書販売 ほか |
| 3 寄付金等収入   | 57,664    | 寄付金                                    |
| 4 雑収入      | 8,002     | 受取利息ほか                                 |
| 当期収入合計 (A) | 520,766   |  |
| 前期繰越正味財産額  | 1,085,242 |  |
| 収入合計 (B)   | 1,606,008 |  |

支出の部

| 科 目               | 金 額 (円)  | 備 考                          |
|-------------------|----------|------------------------------|
| 1 事業費             | 288,956  | 廃校活用事例研修費、市外視察費、海軍制菓術参考書印刷ほか |
| 2 管理費             | 489,343  | 旅費交通費、会報印刷費、通信運搬費 ほか         |
| 3 法人税・住民税及び事業税    | 0        |                              |
| —                 | —        | —                            |
| 当期支出合計 (C)        | 778,299  |                              |
| 当期支出差額 (A)-(C)    | -257,533 |                              |
| 次期繰越正味財産額 (B)-(C) | 827,709  |                              |

第3号議案 令和1年度事業計画

令和1年度も引き続き、法人の目的を達成するため、まちづくりの推進を図る事業及び学術、文化、芸術を図る活動を行うこととし、主に以下の事業を実施する事としました。

- ① 市内赤煉瓦建造物の見学会 (建部山堡壘砲台跡) 10月27日(日)開催予定 (今号で参加者募集)
- ② 市外の近代化産業遺産視察会 (長岡京市・八幡市) 7月4日(水)実施済 (今号で報告)
- ③ 赤煉瓦ネットワーク岸和田×泉州大会 (11月9~10日) 参加 予定 (今号で参加者募集) その他

第4号議案 令和1年度事業会計予算

収入の部

| 科 目        | 金 額       | 備 考               |
|------------|-----------|-------------------|
| 1 会費収入     | 93,000    | 入会1名、個人会員46名      |
| 2 事業収入     | 540,700   | 市内・市外視察参加費、冊子販売ほか |
| 3 寄付金等収入   | 40,000    | 寄付金               |
| 4 雑収入      | 1,002     | 受取利息              |
| 当期収入合計 (A) | 674,702   |                   |
| 前期繰越正味財産   | 827,709   |                   |
| 収入合計 (B)   | 1,502,411 |                   |

支出の部

| 科 目      | 金 額      | 備 考               |
|----------|----------|-------------------|
| 1 事業費    | 533,410  | 市内・市外視察旅行費、冊子印刷ほか |
| 2 管理費    | 435,432  | 旅費交通費、会報印刷費、通信運搬費 |
| 3 法人税・住民 | 0        |                   |
| —        | —        | —                 |
| 当期支出合計   | 968,842  |                   |
| 当期支出差額   | -294,140 | (A)-(C)           |
| 次期繰越正味財産 | 533,569  | (B)-(C)           |

## 第5号議案 定款変更について

特定非営利活動促進法(NPO法)改正により、決算の公表が活動計算書によることとされている事、代表権が理事長のみとなった事及び、表記の統一など定款の一部変更を行うものです。(京都府の定款変更認証後、HPで更新掲載します)

## 第6号議案 役員を選任について

以下のとおり、役員改選を行い新役員が選任されました。なお、総会は、正会員46名の内出席者9名、委任状32名合計31名で、正会員の3分の1を上回っており成立しています。新役員で今後2年間、法人の目的(赤煉瓦を活かしたまちづくりの推進・支援等)を達成するための活動を行いますので、会員皆様のご支援ご協力をお願いします。

### ◇令和1-2年度法人役員名簿

理事：石原雅章、馬場英男、梅本徳夫、世良 孝、日向 進、  
吉岡博之、川崎修洋、小野 章、隅垣とし子、嵯峨根八郎

監事：森口等史、大滝雄介

◇理事長及び副理事長の選任 6月10日に新理事による理事会を開催し、定款14条の規定に基づき、  
理事長及び副理事長を互選し下記のとおり、重任されました。

◆理事長： 馬場英男 ◆副理事長： 日向 進、梅本徳夫

## 2. 「第9回近代化産業遺産視察会」報告

(会員NO.9 理事 小野 章)

7月4日(木) 京都府南部から大阪府へかけての地域に残る近代化遺産を視察する旅行を実施しました。(参加者25名)

九州・四国を襲った集中豪雨の影響を按ずるなか出発、八幡市の淀川河川公園背割堤に到着、「さくらであい館」の塔(25m高)から展望、明治から昭和にかけて数度の大工事が実施された桂川・宇治川・木津川の3川合流、特に宇治川と木津川を分ける背割堤(全長1.4km)の解説を受けました。



さくらであい館



左/木津川、中央/背割堤、右/宇治川

次に男山八幡宮付近の飛行神社(日本の飛行機の先駆者・二宮忠八が大正4年に創建)に立ち寄った後昼食。



その後サントリー山崎蒸留所(大阪府島本町)に移動。ここはサントリー創業者・鳥井信次郎が大正13年に建設した日本初のモルトウイスキー蒸留所であり、天王山麓の名水の地に立地します。一行は、大麦と水から麦芽・麦汁を製造する工程、更に発酵・蒸留・樽での貯蔵・熟成の工程を視察、最後にウイスキーのテイスティングの講習を受け退出しました。



次に京都府長岡京市へ移動、勝龍寺城公園に到着、ここは舞鶴にも縁のある細川藤孝の居城跡で、彼の長男・忠興と明智光秀の三女ガラシャの新婚の地です。また本能寺の変後の山崎の戦に敗れたガラシャの父・明智光秀の逃げ込んだ城でもあります。その後、山崎の戦で光秀が本陣を構えたと言われる恵解山(いげのやま)古墳に移動、構築時をイメージし再現された埴輪類を見学、光秀が見つめたであろう眺望を確認しました。来年放送のNHK大河ドラマ「麒麟がくる」の舞台と想定しての見学でもあります。



勝龍寺城公園



恵解山(いげのやま)古墳

最後にサントリー京都ブルフリー(長岡京市)を訪問、ビールの製造工程、即ち、原料の麦芽・ホップの味や匂いを確認し、仕込みと製造の工程を視察、試飲をして終了しました

私は、兵庫県豊岡市に住みながら、舞鶴を幾度も訪れ、砲台や火薬庫を中心に戦争遺跡に関する情報を蓄積してきました。この度、ここでの連載が許されたので、舞鶴の戦争遺跡について書いていきたいと思えます。



筆者・第三火薬庫にて

私は、兵庫県職員として林業の分野に携わってきました。林業というのは、森林だけが対象ではなく、伐採後の流通や木造住宅等の建物に至るまでが対象となります。阪神大震災で、木造住宅の被害が大きく報道されたこともあり、1995年以降、木造住宅の耐震性や安全性のPRということのウェイトが大きくなり、地元の建築士や工務店で協議会を作ったりして木造住宅の振興策を進めていました。

ちょうどそのころ、1993年に、近代化遺産枠ということで、碓氷峠の鉄道遺跡等が重要文化財に指定されたりして、「近代化遺産」というカテゴリーが注目されました。

で、地域の建築士のみなさんも「近代化遺産」を調べ始めました。

兵庫県北部にも鉱山跡や鉄道関連、北但大地震からの震災復興遺産、などなど、近代化遺産はたくさんあります。私も、出石鉄道などを調べて、当時出版された、但馬の近代化遺産のパンフレットの出石鉄道について執筆したりしました。

そうこうしているうちに、2008年、息子が舞鶴高専に入学。舞鶴に頻りに行くようになりました。そして、舞鶴でも近代化遺産を訪ねてみようと考えたのは自然の成り行きでしょう。

で、書籍「舞鶴の近代化遺産」を買い求めて、近代化遺産を訪ね始めました。ところがです。舞鶴高専を中心とした第三火薬庫に関する記述が「舞鶴の近代化遺産」にはない。

舞鶴には、第三火薬庫や舞鶴要塞関連施設など山の中の遺跡がたくさんありますが、これらは、案内標識があるわけでも、コースが整備されているわけでもない。林業を仕事としていた私は、道なき道を歩き地図を頼りに現場に到達ということをGPSができる前から日常にこなしていました。数少ない資料から現場に到達ということを繰り返して、2年ぐらいで、砲台や火薬庫の位置を把握することができました。

砲台や火薬庫へのアプローチは10年前とあまり変わることもなく、いまも、「秘境」であり、このことが、私にとって、舞鶴の戦争遺跡の大きな魅力であるということも事実です。次回は、舞鶴の戦争遺跡を介して知り合った人たちについて書いてみたいと思えます。

#### 4. 「赤煉瓦ネットワーク2019岸和田×泉州大会」のお知らせ

#### 参加者募集

#### 事務局

本年11月9日・10日に大阪府岸和田及び泉州地域(泉北地域・泉南地域)にて、下記の通り、赤煉瓦ネットワーク全国大会と見学会が予定されています。ネットワーク事務局から大会概要が発表されましたので、お知らせと参加募集を開始します。

つきましては、**大会への参加希望者は、9月10日までに事務局までご連絡ください。参加申込者には、後日案内資料等お知らせします。**

##### ■開催概要

- 大会日時：2019年11月9日(土) 13:00～17:00
- 煉瓦見学：2019年11月10日(日) 9:00～12:00頃
- 大会会場：岸和田市立自泉会館(登録文化財、渡辺節設計)、岸和田市岸城町5-10(南海本線岸和田駅下車徒歩5分)

##### ■大会1日目スケジュール

12:30～受付開始、13:00～開催挨拶(岸和田永野市

長・同米田議長)、13:15～14:15 基調講演(大阪学院大藤原学教授)、14:30～15:20 事例報告、15:35～16:50 パネルディスカッション・質疑応答、16:55 閉会  
☆懇親会 16:00～20:00 五風荘(岸和田市指定文化財) 会費¥5,000

##### ■大会2日目(煉瓦見学)スケジュール

**Aコース** 岸和田のまちなみと近代建築まちあるき  
案内：岸和田ボランティアガイド

蛸地蔵駅出発(9:00) → 寺田紡績工場煉瓦建築見学(9:30～10:30/A、Bコース合同で見学予定) → 紀州街道散策(徒歩約20分程度) → 紀州街道本町～駅前通り商店街(旧四十三銀行・煉瓦造、旧日本貯蓄銀行、旧和泉銀行本店、交野無尽銀行など)～南海岸和田駅(12:00頃)

**Bコース** 岸和田のマニアック煉瓦まちあるき/

案内：関西煉瓦流通研究所 山岡代表

蛸地蔵駅出発(9:00) → 寺田紡績工場煉瓦建築見学(9:30～10:30/A、Bコース合同で見学予定) → 紀

州街道散策(徒歩約 20 分程度) → 煉瓦擁壁と煉瓦壁  
 ～山岡家(岸和田煉瓦創業者)周辺の煉瓦基礎～復活  
 教会の煉瓦塀～駅前通り商店街～南海岸和田駅  
 (12:00 頃)

■参加費

- ・大会+懇親会+煉瓦まちあるき  
 ¥7,000 程度/人(資料付き)
- ・大会+煉瓦まちあるき  
 ¥1,500～2,000 程度/人(資料付き)

5. 「建部山堡壘砲台見学会」参加者募集

事務局

前回会報で事前調査を報告しましたが、下記の通り、見学会を計画しましたので、ご参加ください。

■開催日：令和1年10月27日(日)

■行程：午前9時集合(建部山登り口駐車場)

10時～12時山頂見学 ～午後1時頃登り口帰着  
 (昼食は下山後各自で)

■参加費：500円(資料代、傷害保険ほか)

■参加申込：10月15日(火)までに、事務局にご連絡下さい。

(TEL:090-3281-7539、FAX:0773-63-9764、

e-mail:brick@iris.eonet.ne.jp)

参加申込者には、集合場所等詳細を後日お知らせします。



登山登り口(前方駐車場)



舞鶴西湾を望む



山頂の砲台施設群



室内より

6. その他

編集後記

事務局

編集後記

2000(平成12)年にNPO法人格を取得、来年20周年を迎える。これまでの活動をまとめた「報道でたどる足跡 1988～2018」を本年4月末に発行し会員や特別会員の皆様にお送りさせていただいた。いかがでしたでしょうか? メール等で感想をいただければ幸いです。

さて、19年前になるが2000年2月に、赤煉瓦倶楽部会員5名で、ジャズ発祥の地のニューオリンズのほか、サンフランシスコ、ロスアンゼルスを訪れた。赤煉瓦の建物や本場ジャズに浸った当時は思い出し、このほど「アトスペース973」(舞鶴市森973-1)にて「ニューオリンズの思い出・写真展&jazz Live」を開催した。



18世紀のスペイン統治時代の旧市街地フレンチ・クォーターで使用した煉瓦4個を取得し持ち帰り、舞鶴市立赤れんが博物館に寄贈、その年の12月に、当館にて企画展「赤れんが・ジャズ・ニューオリンズ」を開催していただいたが、懐かしい楽しかった思い出である。赤煉瓦ジャズ祭を継続するためのエネルギーと確信を得た経験であった。

ところで、20年間続けた赤煉瓦ジャズ祭に出演最多で、1991年初回出演の山下洋輔さんも今年77歳と喜寿を迎えられた。昨年11月に自宅の階段で足を滑らせ転落、全身打撲で入院されたとお聞きし心配していたが、2か月で退院され、現在元気に演奏活動を続けておられるとのことで安堵している。洋輔さんの祖父で建築家の山下啓次郎さんが設計した旧奈良監獄の保存修理と、ホテル等への改修工事が現在進められているが完成が待たれる。たぶん完成式典で計画されるであろう渾身の演奏が楽しみである。(H.B)

会 員 資 格： 会費納入者(特別会員は除く)。入会金1,000円、年会費(個人2,000円、法人10,000円)。  
 なお、会員申込用紙は、ホームページからダウンロードできます。ご寄附も受け付けています。  
 会費・寄付金等 振込先： ゆうちょ銀行 口座番号 (01010-6-21476) 加入者名： 赤煉瓦倶楽部(舞鶴)